

1. 社会福祉法人 朋 愛 会

社会福祉法人朋愛会の認可を昭和55年6月に受け、昭和56年4月1日に特別養護老人ホームみどり園(定員50名)を開園し、お陰様で令和3年4月1日をもちまして40周年を迎えることができました。みどり園を中核的存在として、以後、「みどり園」の増設(定員84名)、「軽費老人ホームケアハウスわかば」(定員50名)、「ショートステイサービス」(定員16名)、「居宅介護支援事業所」、「デイサービスセンター」(通常型定員30名)、「ホームヘルプサービス」、「下関市長府地域包括支援センター」など各種の事業運営を進めてきました。ひとえに皆様方の温かいご支援・ご協力の賜物と心から厚く感謝するとともに地域の皆様方の身近にある社会資源として、これまでに蓄積した専門的な知識と介護技術や経験を更に活用して、「安心」・「安全」・「信頼」していただける質の高い介護サービスをこれからも提供し、誰もが安心して暮らす事ができる「施設づくり」・「地域づくり」の為に地域の保健・福祉・医療の社会資源と連携し地域に根づいた福祉事業の推進に積極的に取り組んでまいります。

前年度からの新型コロナウイルス感染症は感染者数が増加の一途をたどり5月に入り県内でもクラスター(感染者集団)の発生等、感染者数の報道に不安を感じる幕開けとなりました。市内の病院や通所介護事業所でも新型コロナウイルスの陽性者がでるなど外来の休診や事業を休業するケースが多発し、感染者数ならびに死亡者数の増加、医療機関の逼迫状態にも拍車がかかりました。

令和3年7月は、1年遅れで東京オリ・パラオリンピックがコロナ禍の中、感染対策を取りながら無観客で開催されました。「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が感染状況に応じて発令されました。施設入所者の皆様には、面会制限、外出・外泊の禁止等、県内・市内の感染状況を確認し、規制強化と一部緩和を繰り返し、窓越しの面会、アクリル板等のパーテーション用いた面会、タブレット等を活用した玄関からの面会、ご遠方のご家族の皆様には、「Zoom」というアプリを使用して、テレビ電話と同様に映像と音声を使って、コミュニケーションをとる方法で対応しました。

協力医療機関である光風園病院の協力を得て早期に全従業員のワクチン接種ができました。その後もデルタ株から変異を繰り返し感染力が強いオミクロン株に置き換わり、山口県は再度、「まん延防止等重点措置」が適用され感染予防対策を強化してきました。令和4年1月には、入所者・全従業員のワクチン接種3回目も終了いたしました。2月に入り未就学児や小学生にも感染が拡大し、保育園、学校、職場等でクラスターが頻発しました。当法人内でも同居家族が感染し職員自身も感染しその後、自宅療養やホテル療養になったケース、濃厚接触者として自宅待機になるケース、保育園の休園により見守りのため出勤できないケース、職員自身の熱発等によりPCR検査を受け結果が出るまで出勤停止になったケース等、ケースに応じて光風園病院長から指導や助言を受け必要に応じて対象職員や施設入所者、ショートステイ利用者、デイサービス利用者に対してもPCR検査を実施し、クラスター防止に積極的に取り組んできた結果、水際で阻止することができ施設内で感染者は出ていません。

しかし、感染者数のピーク時には連日、早急の対応が求められてきました。職員が出勤できない状況の中、業務の優先順位を決めて業務してきましたが現場職員も疲弊する状況になりました。

一方、在宅部門の各事業所も、サービス利用者は勿論の事、同居ご家族にも感染対策の徹底を呼びかけました。ご家族に熱発者がでた場合、ご家族の職場・学校内等でクラスターが発生し濃厚接触者として疑われる場合、県外の感染地域からの帰省等により感染が疑われる場合は、原則、利用の一時中止をお願いする等、担当のケアマネジャーに連絡するたびに苦慮しました。現場職員が感染源にならないよう配慮すると同時に他のサービス利用者の生活を守る上でも責任のある対策が求められてきました。また、ご家族やご利用者本人からの利用控えもあるなど今年度は、昨年度同様、厳しい経営状況に苦慮しました。

今後、第7波の感染拡大が危惧されています。引き続き、感染対策に細心の注意を払い感染症対策委員会ならびに光風園病院と連携しPCR検査体制を強化し、早期発見に努めクラスター対策に取り組んでいきます。

理事会・評議員会の開催については、感染防止の観点から理事長、副理事長、監事が協議した結果、会議を開催することなく提案事項について決議の省略を行う事を確認し、理事・評議員の皆様へ書面決議による同意書をいただきました。今年度は、全て開催されない結果となり、今後の会議の開催方法についても課題として取り組みが求められています。

地域貢献活動では、コロナ禍で今年度は、地元文化祭、祭り等の行事手伝いが中止となりましたが、11月に市内の感染者数が減少傾向になったため、長府東部地区まちづくり協議会と協議した結果、当法人とまちづくり協議会共催による「映画の上映会」を長府東公民館で開催しました。午前中は親子で楽しめる「ハチとパルマの物語」、午後からは福祉映画「ばあばはだいじょうぶ!!」を上映し多数の方が参加され喜ばれました。また、管理栄養士を中心に「食事で免疫力を高めよう」をテーマに料理教室を長府東公民館で開催しました。この度の料理教室は、コロナ対策もあり試食会は中止し、弁当形式でご自宅に持ち帰り試食していただくことにしました。好評で定員を超えた為12月に追加開催もしました。法人独自の活動として地域の高齢者の方を対象とした生活必需品を確保する買物バスの運行は、自治会と協議し感染状況をみながら中止又は実施しました。地域の公園清掃活動への参加は、感染対策をとり実施しました。下関市社会福祉法人地域公益活動推進協議会の地域活動は、全て中止となりました。

教員免許に係る福祉体験実習、大学、専門学校、看護学校の実習生の受入れを感染拡大に伴い中止しました。職員研修等は、会場開催が出来ない中、「Zoom」を活用した研修が多くなり受講することができました。

コロナ禍の中、外出制限により家に閉じこもりがちな高齢者は、身体機能が低下し健康障害をおこしやすい状況になっています。今後、フレイル（虚弱）予防に視点を置いた地域活動を来年度以降、企画する必要が求められています。

これからも法人の役割を理解し地域に根差した法人経営を目指し、更なる地域福祉向上に積極的に取り組んでいきます。

2. 介護老人福祉施設 みどり園

令和4年3月31日現在、62歳から105歳までの84名（男性15名・女性69名）の方が生活され、平均年齢は88歳9か月と昨年より5ヶ月伸びました。要介護度平均は4.3で昨年度と同水準になっています。要介護5の方が全体の42%、要介護4と5の占める割合が全体の88%と重介護の方が大半を占めている現状です。

今年度の退所者数は38名と過去6年間で最も多くなりました。その内訳は、死亡が18名、長期入院が20名でした。死亡場所は、病院5名・みどり園13名（内ターミナルケア対応者4名）でした。欠員補充に努めましたが次期入所者が確保できず空床期間が長期化し結果的に介護報酬の減収となりました。要因としては、①入所者の高齢化に伴い体調不良等による入院で、昨年度同様に、たて続けに退所者がありました。②より重度の方から優先して入所させるよう定められていますが早期入所希望者には、要介護度3の方が多く、要介護度3の新規入所割合が多くなると介護報酬が減額される仕組みがありますので重介護者の入所が求められ選定に時間がかかってしまいました。③要介護度3の方の実態調査の結果、認定審査会の判定基準も厳密になり次回の認定の際、要介護度2が予想される方も多く選定できないケースもありました。④次期待機者であるロングステイ利用者の確保が追い付かなかったことが考えられます。⑤コロナ禍の影響も大きく市内の感染者状況ならびに職員の勤務状況にも配慮した結果、次期入所者決定に躊躇してしまい空床期間が結果的に延びてしまいました。

今後の課題として、安定した経営を確保するためにも入所検討委員会で示された入所順位を考慮するとともに、次期入所待機者となるロングステイ利用者の早めの候補者選定について、全スタッフが協力し、経営の視点から欠員期間を限りなく0日に近づけるよう取り組んでいきます。

今年度の月間入居率は、年度平均94.1%と昨年96.2%に比べ2.1%減少し空床ベッドが多くなりました。入院件数は、36件で平均入院日数は2

6. 1日でした。介護報酬の減収は、入院期間にも反映されるため中長期化の入院になるかどうかは、治療をお願いしている病院の医療相談員へ治療状況を確認する際に判断し、施設での生活が難しい状況となれば、早い段階でご家族へ、再入所できることなど、しっかり説明の上、待機者にベッドを譲っていただくよう対応に努めました。今年度も入院日数の縮減ができるよう努めましたが、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、退院の調整に日数を要したこともあり、昨年の入院日数は下回ったものの依然として入院日数が多い傾向にあります。また、退院日が決まっていたが体調不良により継続入院となり退院日が遅れるケースもありました。今後も入所者の体調管理をはじめ、体調変化・不良を早期発見し、対応することで入院件数、日数が縮減できるよう多職種で連携を図っていききたいと思います。又、空床を積極的に利用し社会資源を有効活用する様努めていききたいと思います。

入所者の高齢化・重介護化の現状において、ご家族に対し、ご本人に起こりうるリスクについて十分に説明し、リスクカンファレンスで話し合った内容をケアプランに盛り込み、入所者やご家族からのご要望に対する関わり方、介護方法や記録のあり方についても協議・検討し、統一したケアを心がけました。

今年度も入所者の皆様が快適な生活を楽しめるように、職員一人一人が初心に立ち返り、サービスの基本である、「入所者の人格の尊重」・「入所者の立場に立ったサービスの提供」・「入所者の安全確保」・「入所者の苦情に迅速かつ適切に対処する体制づくり」を念頭においてサービス向上に取り組んできました。

新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止に伴い、入所者ご家族のご理解ご協力の下、ご家族等の面会や入所者の外出・外泊・行事を自粛していただいております。入所者、ご家族ともに不安な日々が続いていると思われまますので少しでも安心して過ごしていただける様、お手紙・写真・電話等で日々の様子、状態報告を行い対応してきました。引き続き、感染予防対策ならびに予防に努め、安心して生活が送れるよう取り組んでいきます。感染状況をみながら行事など少しずつ再開し普段の生活が取り戻せる様取り組んでいきます。

昨年度は、コロナ対策用品の購入費として県から感染対策費用助成事業として補助金319万円の収入がありましたが、今年度は6万円の補助金の支給となり、大半を自己財源により購入しました。

今年度は、11月に山口トヨペット社会貢献活動の一環としてリクライニング車椅子1台の寄贈がありました。12月に故木下郁子様のご遺族様から136万円相当の陶器等の寄贈を受け早速、家族談話室の展示コーナーに展示させていただきました。

3. みどり園短期入所生活介護

今年度は、新規利用者57名を含め、実人員77名の方がサービスを利用されました。

また、前年度と同様にロングステイ利用者の受け入れに力を入れてきました。ロングステイには、施設入所者に欠員が生じた場合、速やかに施設入所が出来る等、一連の流れが確立されている為、ご利用者並びにご家族にとって安心して利用できるサービスです。対象者は特養への入所申し込みをされている方で、在宅福祉サービスを利用して在宅生活の継続が困難な方、すでに在宅生活が難しく老人保健施設等の施設に入所されている方、もしくは病院退院後、在宅での生活が難しい方の中から居宅介護支援事業所等との協議の上、決定します。

ロングステイ利用者の受け入れには、現在新型コロナウイルス感染症対策として、直接調査を行わずアセスメントシート、情報提供による書面にて介護・医療的な側面を確認し、みどり園で対応が可能かどうかの検討も必要なため、選定に時間を要します。

今年度は、各関係機関への声掛けにより、施設入所希望の有る方への調査件数を増やし、24名の新規ロングステイ利用者を受け入れる事が出来ましたが、ロングステイ利用者が立て続けに特養に入所した為、空床期間を短縮することができませんでした。

その他にも、利用予定者の体調不良や入院等により突然の利用キャンセルもあり、令和3年度の延べ利用者数3,939名と前年度比6.1%減、1日平均利用者数10.8名及び稼働率67.6%前年度を下回る結果となりました。

新型コロナウイルス禍にあるため利用の際には、数日前からご利用者、ご家族へ検温をお願いし37.5℃以上の熱がある際は利用中止とさせていただきました。その他にもコロナの症状や県外、渡航歴のある方との接触がないか等の確認シートを記入していただき該当項目がある場合は、抗原検査・PCR検査を活用していただき安全を確認の上、利用していただくなど感染対策に取り組んできました。また、施設内でのご利用状況については、ご家族に安心していただけるよう、電話等で日々の様子、状態報告を行い対応してきました。

来年度は、ロングステイ利用枠を10名とし、ロングステイ利用者の空床期間を少しでも短縮できるよう、ロングステイ待機者を事前に確保できるよう取り組んでいきたいと考えています。

今後も施設・各関係機関との連絡・連携を密にし、ご利用者ご家族の要望に幅広く応じられるよう、居室及び職員体制を整備し信頼関係の構築を図るとともに、利用者が楽しみを持って利用できるようアクティビティプログラムの再検討を行い「利用して良かった」「不安なく利用できた」「利用して楽しかった」と言ってもらえるよう、また、個々に合ったサービス・声かけを行い、サービスの質の向上に努めます。

4. みどり園訪問介護事業所

ア. 予防給付型訪問サービス、訪問介護

予防給付型訪問サービスは、日常生活上の基本動作がほぼ自立しており、状態の維持・改善の可能性も高い要支援者を対象とするものであり、本人の目標に向けたケアマネジメントに基づきその人らしい生活を支えるサービスを提供する事業です。

平成29年度より総合事業が始まり、予防給付型訪問サービスへ移行しました。実利用者数が、令和2年度は78名、今年度は72名と前年度と比較すると6名利用者が減少しました。利用件数は前年度より約167件減少しました。複数回利用の方が、死亡・入院・施設入所が多かったためです。引続き、地域包括支援センターとより一層の連携を図り予防に力を入れ、利用者の意欲を引き出し、本人の望む在宅生活を1日でも長く安心して送れるようお手伝いをさせていただきたいと思っています。

訪問介護の今年度の派遣回数は6,603件（前年度7,671件）と1,068件減少しました。実利用者数も前年度の68名から今年度は55名と13名減少しました。今年度も、昨年度の介護報酬を下回らないようにと目標を置き、日々取り組んでまいりました。今年度は、身体介護Ⅰが増加し、身体介護Ⅱは減少しています。この結果、自宅で入浴されていた方が、デイサービス等のサービスを利用しての入浴を好む方が増えた傾向にあると考察されます。

コロナ禍の中、派遣にあたり「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が発令される度に、ご利用者ならびにご家族の皆様にお知らせを送信し、ご協力を呼びかけました。また、職員が感染し地域に感染を広げないよう抗原検査キットを事業所で購入し体調等に応じて検査をしてもらい安全確認に努めてきました。また、必要に応じて検査機関でPCR検査を受けてもらいました。PCR検査を受けた職員は原則、結果が出るまで派遣中止としました。職員不足により派遣内容についてケアマネジャーと協議することもありました。

来年度は、より適正な事業活動を行うと共に、令和4年度の事業目標に掲げている、信頼され・愛され・支持される事業所を目指し、地域に根ざした福祉サービスの提供に努めて参ります。今後も在宅で援助を必要とする方々によりよい在宅生活の提供ができるよう、安全で安心したサービス提供を心がけ、利用者

の置かれた状況に即した課題を挙げ、個別性を重視していきます。一人暮らしの高齢者や、高齢世帯にとって体調管理は大変重要です。今後はより、個々の体調に目を向け、異変の早期発見、早期対応に心掛けていきたいと思えます。

イ. 指定居宅介護・重度訪問介護

指定居宅介護は、障害程度区分1以上の方に対し、身体介護、家事援助、通院等介助等のサービスを行なう事業です。

また、重度訪問介護は、障害程度区分4以上の重度肢体不自由者の方を対象とした事業です。今年度は重度訪問介護の実績はありませんでしたが、今後依頼があれば随時すみやかな対応に努めていきます。

指定居宅介護は、派遣回数711件（同行援護0件）、（前年度1,008件）の活動実績がありました。前年度と比較すると、297件減少しました。利用者1名が介護者負担軽減の為、年3回（1回30日程度）レスパイト入院を利用し、1名が定期的に治療入院されたりと、月により利用実績は大きく異なります。今後も利用者にとって訪問介護は生活に欠かせない存在であるため、全てのヘルパーの質の向上を図り、専門的な知識と柔軟性を持ち、利用者に安心した生活を提供できるよう努めて参ります

ウ. 同行援護

同行援護事業は、視覚障害により移動に著しい困難を有する障害者に付き添い、外出時において、当該障害者等に同行して行う移動の援護、排泄及び食事等の介護、その他の当該障害者等が外出する際に必要な援助を行う事業です。以前利用されていた方は、コロナの影響もあり、違ったサービスを利用することで外出の機会をもたれています。

今年度は対象者がいませんでしたが、今後も幅広い対応ができるよう努めていきたいと思えます。

エ. 下関市移動支援サービス事業

下関市移動支援サービス事業は、下関市の認定を受けた屋外での移動が困難な障害者等について外出の為の支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とした事業です。

今年度は対象者がいませんでしたが、いつでも外出に不安を抱かれている利用者に対し、安心して安全な移動ができる支援を行う事ができるよう、派遣態勢を整えています。

5. みどり園デイサービスセンター

I. 介護予防通所介護・通所介護

1日定員30名、サービス提供時間7時間以上8時間未満の枠内で、入浴・食事・機能訓練・レクリエーションの提供と、ご自宅まで直接向う送迎サービスを行いました。年度当初1日平均利用人員28名を目標に取り組んできましたが、今年度は1日平均22.8名、延べ7063名のご利用にとどまりました。前年度（延べ6898名）と比較すると2.4%の増加となっており、大幅な利用者増加とはなりません。原因としては、4月から7月までの間に複

数回利用のご利用者が相次ぎ怪我・疾病等により長期入院した事と、施設入所による利用中止や短期入所の定期的利用及び体調不良による突然のキャンセルが重なったためです。

一方、新規顧客獲得のため各居宅介護支援事業所等へ訪問、電話、チラシ送付による広報活動を行い、ご利用者の紹介をお願いしました。お蔭で体験利用者数が増え、体験された方の利用に繋がる確率も上がりましたので、8月以降順調に利用率増加となりましたが、前半の利用者減が響き、大幅な利用率増加とはなりません。又、新規利用者は介護度も低く利用回数も週1回・週2回で介護報酬の増収は望めませんが、今後、引き続き長く利用して頂ける利用者が多く、長期的に見れば安定した実績に繋がると予想します。

コロナの感染状況下で、市内の通所介護事業所でクラスターが発生するケースもあり、ご家族や利用者ご本人からサービスの利用控えもあるなど利用増に繋がり難いケースもありました。また、感染防止対策として、利用者の状態確認票をサービス利用時には、必ず提出していただき熱発等があれば利用中止とさせていただきます。家庭内感染が報道される中、ご家族の皆様にもサービス利用にあたってのお知らせを定期的に配布し、不要不急の外出・外泊禁止等をお願いしながら安心・安全なサービス提供に努めました。また、感染地域の県外からの帰省や来訪等による接触があれば、1週間程度利用を控えて頂くか、無料のPCR検査のご案内を行い、陰性が確認されれば直ちに利用再開できる事を説明いたしました。

今年度は、ご利用者が感染対策を取りながら如何に楽しく、有意義なサービス提供時間を過ごしていただけるかに重きを置き、午前・午後からの体操、午後からのレクリエーション、季節を味わうことのできる行事企画を見極め行ってきました。ドクターメドマー・ホットパック・マッサージチェアによる癒しの空間も残し、爪切りなど整容にも努め、会話の場を作ってきました。また、個別訓練では、理学療法士を中心にご利用者個々の身体能力に応じて個別機能訓練計画書を作成し、多職種と連携しながら運動能力向上に取り組み、ご自宅での日常生活が安心・安全にお過ごしできるよう目標に挙げて取り組んできました。

今後もお利用者本人やご家族との信頼関係を築きながら「利用日が待ち遠しい」サービス提供事業所として地域に根ざした事業経営に努めます。

ア. 下関市配食サービス事業

今年度は、利用者1名で週3回の利用に加え、7月に週5回利用の方が1名増えましたが、2名とも8月には相次ぎ施設入所となりましたので、延べ配食数75食を配達し、現在利用者はいません。配達の際には安否確認を確実にを行い、異変・異常時には即座に関係機関へ連絡が取れる体制を整え、地域の独居高齢者が健康に安心して暮らせるように支援しました。食中毒予防などにも細心の注意をはらい季節感、彩り、栄養バランスを考慮した家庭的で美味しい配食弁当を調理し配達しました。献立内容以外にも保育園児からの絵を添えた手紙を配食弁当と一緒にお渡しし、配食を通じて季節等を楽しむことが出来るよう工夫を行いました。今後も新たな配食希望者がおられたときは、その方が安心して食事が出来るよう体制を維持していきます。

6. みどり園居宅介護支援事業所

今年度も介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で、安心して生活していけるように、介護支援専門員（ケアマネジャー）が本人や家族の希望に基づきケアプランを作成し、「その人らしい在宅生活実現」のサポートをしてまいりました。個別ケースをもとに事例検討会を毎月実施することで、適切な介護サービスが提供されているかを再確認し、足りない視点、足りないサービスの発見に繋がりました。

まず、利用者数について、令和3年度の延べ利用人員は2,824名で、令和2年度3,082名に対し258名の減となっております。前年度より下回った理由は、常勤換算数（職員数）が減少したことも考えられますが、利用者が新型コロナウイルス感染防止の為、介護サービスの利用を中止するなど、ケアマ

ネジメントに繋がらないこともありました。また重介護の利用者が入院や施設入所によりケアマネジメント契約を終了する件数が増加したためです。その中でも重介護である要介護5の利用者数は、令和2年度に比べ40件増加しました。各ケアマネジャーが持ち件数を意識し、また困難事例などで介護サービスを緊急で必要とされている利用者を積極的に受け入れ、事業運営してきた成果だと感じています。

令和4年度も人材育成に重点を置き、すべての介護支援専門員が適切なケアマネジメントが出来ることを目標とし、一人ひとりの利用者に対して、質の高いケアマネジメントを提供できる教育、指導、管理体制整備に重点を置き、一定の水準でケアマネジメントを提供できるようになることを目指します。

7. ケアハウス わかば

今年度の新規入居者、退所者状況でみると8月まで欠員が生じていましたが、その後は満床を維持しました。結果的に退居者7名、新規入居者10名、入居率は99%でした。令和2年度は病院からの入居は、実態調査が行えないなどの理由で「0人」でしたが、令和3年度はモニターによる実態調査を行うなど入院機関と調整して、入院先よりの新規入居が「4人」と増えて改善されました。定員確保のために、空き状況のお知らせを各地域包括支援センターや医療関係機関へ随時行い、その他、電話での問い合わせには資料の発送を行うなど、きめ細やかに対応しました。

新型コロナウイルスが発生して2年が経過し、業務もコロナ対策が中心となり、様々な制限の中で行事を行いました。カラオケなど歌は、飛沫による感染リスクが高いため中止にしていますが、三密を避けて発声を伴わない行事を企画しました。布手芸や書道、脳トレなど行い、また、ショッピングや季節のお菓子作りも感染状況を確認しながら徐々に再開いたしました。

桜見や敬老会、文化祭や秋を楽しむ会、冬にはクリスマス会、正月は獅子舞や書初めパフォーマンスなど四季にちなんだ行事を行い生活に潤いをもたらしました。施設周辺には自然に恵まれた環境のもとお花をはじめとした植物を育て、栽培している野菜や果物を収穫して、食事にも提供しました。

施設において、活力ある生活と新型コロナウイルス予防の両立が非常に難しいものですが、感染状況を確認しながら、高齢者のフレイルを予防しつつ、活動しています。

感染症対策としてはワクチン接種を本人及びご家族の同意を得て、光風園病院の協力のもと1回目を5月、2回目を6月に、3回目を1月に行い、接種率は100%でした。令和2年度はコロナ対策の給付金より使い捨て容器の購入やセンサー付き体温計、プラズマクラスター設置、自動手洗い機などを備えることが出来ましたが、令和3年度は給付金も無く、限られた財源の中でマスクや消毒液、ガウン等を購入しました。

介護認定を受けている方が多くなり、認定を受けた方が2/3程度になりました。ケアハウスは限られた職員配置の中で外部サービスの選択と福祉・医療関係者との連携が必要になります。介護保険サービス内容は訪問介護が最も多く、次いで福祉用具のレンタルとなっています。デイサービスもリハビリ目的で利用する傾向があります。なお、訪問介護においては同一事業所（みどり園訪問介護）の利用が20名を超えると減算になるので、事業所と注意しながら調整していきます。

ケアハウスは食事代・部屋代込みで1か月8万円から利用でき低料金が魅力ですが、有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅と比べると広く認識されていないようです。安心、安全な環境のもと生活できるケアハウスの魅力を発信し、入居者にとって「わかばで暮らし続けたい」と思ってもらえるように、質の高いサービス提供に努めます。

8. 下関市長府地域包括支援センター

令和3年度は、下関市から2期目の業務委託が決定し、今後6年間、長府地域包括支援センター運営を受託する事になりました。

令和3年度からは日曜日の窓口業務を休みにし、電話対応のみに変更させていただきましたが、地域の皆様にご理解、ご協力をいただくことが出来ました。また、昨年度と同じく新型コロナ感染拡大防止の中で、ネットワーク会議やオレンジカフェ開催などは、事業計画通りに活動する事は出来ませんでした。このような環境下の中でも、認知症施策として、認知症サポーター養成講座を豊浦小学校で初めて開催できたことは、嬉しい一歩でした。今後も4年生を対象とした豊浦小、長府小での定例開催を継続すると同時に、長府地区全体に認知症の普及啓発を発信していきます。

また、長府東部地区まちづくり協議会と共同で『災害弱者支援』に取り組み、松小田北町自治会では、毎月会議開催を重ね要配慮者の具体的支援方法を検討できましたし、青年層参加による自主防災組織も立ち上がりました。さらに、山口県初となるまちの減災ナース育成研修に参加し、この長府地区に、包括職員3名を含む11名の減災ナースが誕生しました。今後も、包括の活動として、災害時だけでなく平時から地域に密着した防災、減災活動に全面的に協力していく予定です。これからはモデル地区の長府から、下関市全体に減災活動が広がっていくことを期待しています。

その他活動内容については別紙【2021年度事業計画及び実績・明らかになった地域課題と対応状況】にて報告いたします。

◎総合相談支援事業

令和3年度の訪問、来所、電話による相談件数は10,741件(1,073件減)、月平均895件の対応を行いました。様々な悩みや質問、心配事の相談を受けましたが、主任ケアマネ、社会福祉士、看護師の3専門職が中心となり、包括内で情報共有し問題解決に取り組みました。

◎指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業

事業対象者、要支援1・2のケアマネジメントについては、1年間で6,776件(88件増)、内訳は直営3,383件(72件減)、委託3,393件(160件増)でした。中立公正に注意しつつ、利用者に合った介護サービスを紹介するよう心掛けました。予防プランの委託を拒否される事業所が多いため、今後もケアマネジャーとのネットワークを図りながら調整してまいります。

◎下関市高齢者住宅等安心確保事業

高齢者が自立して安心安全な生活ができるよう設計された、緊急通報システム付きのバリアフリー公営住宅で、長府古城市営APのR5,6,7,10,11の29部屋の入居者の安否確認、緊急時の駆けつけを24時間365日対応で行いました。日頃は包括職員が交代で生活相談室に出向き、生活指導や相談対応しました。この1年間は3件発報があり、駆け付け対応しております。今後も安心して生活していただけるよう支援していきたいと思っております。

◎高齢者在宅福祉サービス事業

下関市福祉サービスの申請については、配食サービス、緊急通報サービス、日常生活用具給付の希望があり、訪問モニタリング実施し申請手続きをおこないました。今年度は、年間116件(30件減)の対応となりました。今後も皆様からの要望に迅速に対応できるよう努めます。

◎介護予防ふれあい講座

今年度はコロナ感染対策で認知症カフェ全面中止や、サロン開催中止の自治会が多く、全般的に地域のほとんどの高齢者が、長期にわたり外出の機会もなく、閉じこもりになることで、コロナフレイルが懸念されました。実際に心身ともに不活発化し、うつ症状や認知症状進行、筋力低下につながった高齢者も少なくありませんでした。

コロナ禍でも、3密を避ける予防対策を地域の皆様に伝えながら、講座を10件開催しました。また、百歳体操教室は新規に2か所が立ち上がり、長府地区全体で10か所になりました。感染状況を見ながら、適正な判断の上で開催中止や再開の検討を重ねました。

今後も、地域の皆様がコロナ禍でも、いつまでも笑顔で健康に過ごして頂ける地域を目指して、介護予防活動に取り組みたいと思います。

令和3年度 長府地域包括支援センター事業計画及び事業結果報告

重点事業			具体的手法		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
共通項目	認知症高齢者とその家族への支援	認知症理解の普及啓発 (見守りのための認知症理解の普及啓発)	計画					認知症講座 (王司小)			認知症講座		認知症講座			認知症フェア	
			実績					認知症講座 6/10 梅光大			認知症講座 9/27 長府小	認知症講座 10/7 王司小 10/21 長府東		認知症講座 12/3 豊浦小			認知症フェア 中止
		認知症家族の会、オレンジカフェ の運営支援	計画	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会 オレンジカフェ ミーティング	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会	ピースの会
		実績	4/11 ピースの会	中止	中止	7/4 ピースの会	8/1 ピースの会	中止	10/3 ピースの会 10/13 古城スタッフ 会議	11/7 ピースの会 11/17 古城参加者 会議	12/5 ピースの会 12/15 オレンジカ フェ古城		1/9 ピースの会	2/6 ピースの会 中止	3/6 ピースの会 中止		
	地域包括支援センターの更なる 周知	一般高齢者へのセンターの役割・ 機能の周知	計画	出張相談	出張相談	出張相談	出張相談 広報誌作成	出張相談 広報誌配布	出張相談	出張相談	出張相談	出張相談	出張相談	出張相談	出張相談	出張相談	出張相談
			実績	出張相談 実施	出張相談 実施	出張相談 実施	出張相談 実施 ほうかつ通信 12号作成	出張相談 実施 ほうかつ通信 12号配布	出張相談 実施	出張相談 実施	出張相談 実施	出張相談 実施	出張相談 実施	出張相談 実施	出張相談 実施 ほうかつ通信 13号作成	出張相談 実施 ほうかつ通信 13号配布	出張相談 実施
定期的な事例検討会と多職種参 加のネットワーク会議		計画				ネットワーク会議		事例検討会	ネットワーク会議			事例検討会		ネットワーク会議	事例検討会		
	実績				中止	中止	中止	中止	中止		中止		中止	中止	3/15 事例検討会		
	計画				計画		計画			計画				計画		計画	
	実績									10/18 実施	11/16 実施	12/7 実施					
地域課題の把握と対応 (見守り体制の構築・強化)	感染症拡大防止に配慮した介護 予防・見守り等の取組への支援	計画	百歳体操	百歳体操 介護予防ふれあい 講座①	介護予防ふれ あい講座③	介護予防ふれ あい講座①	百歳体操	介護予防ふれ あい講座①	百歳体操	介護予防ふれ あい講座①	介護予防ふれ あい講座①	介護予防ふれ あい講座①	介護予防ふれ あい講座①	介護予防ふれ あい講座①	介護予防ふれ あい講座①	介護予防ふれ あい講座①	
		実績	4/22 百歳体操	5/12・19 百歳体操	6/23・30 百歳体操	7/8・15 7/22 百歳体操 7/30 講座	8/21 講座	9/30 百歳体操	10/27 百歳体操 10/16・ 22・26 講座	11/9・20 11/30 講座							
	高齢者のゴミ出し問題の把握と支 援	計画					アンケート実施	会議	会議	会議	圏域会議						
	実績				6/5 打ち合わせ	アンケート 配布 7/20 打ち合わせ	アンケート 集計 8/31 打ち合わせ	案内文 発送	10/14 打ち合わせ 10/21 長府実施 10/27 長府東実施・ 反省会								
災害弱者支援の展開を中心とし た防災・減災活動	計画	北町防災会議	北町防災会議	減災ナース研修 北町防災会議	減災ナース研修 北町防災会議	減災ナース研修 HUG訓練	減災ナース研修 北町防災会議	減災ナース研修 北町防災会議	減災ナース研修 北町防災会議	北町防災会議	北町防災会議	北町防災会議	北町防災会議	北町防災会議	北町防災会議	北町防災会議	
	実績	4/17 北町防災会議	5/15 北町防災会議	6/19 北町防災会議	7/17 北町防災会議	8/7 北町防災会議 8/29 北町防災訓練	9/18 北町防災会議	10/16 北町防災会議 10/17・31 減災ナース 研修	11/14北町 マップ作り 11/21 減災ナース 研修HUG訓 練	12/4 北町防災会議 12/19 減災ナース 研修		中止			3/19 減災ナース 会議		
個別項目	センターに在籍するすべての職 員に対して、センターまたは受託 法人が職場での仕事を離れての 研修を実施	計画			計画		実施										
		実績									10/19 8050問題						
	地域ケア個別会議から見えてきた 地域課題をまとめ、地域関係者で 共有し、解決に向けた地域ケア圏 域会議の開催	計画	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別	圏域会議	個別	個別	個別	個別	個別	
	実績	4/28実施								9/21実施	10/21・27 圏域会議実施		12/10実施				

令和3年度 明らかになった地域課題と対応状況

地域包括支援センター

	発見された地域課題	地域課題が発見された背景	対応状況	今後の課題
1	<p>運転に不安があっても、助言を聞き入れず、車の運転を継続している高齢者が多く危険である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 警察より、圏域内の高齢者が圏域外で起こした事故報告や、問い合わせが増加し続けている。 家族より、運転免許返納のタイミングや方法に苦慮しているケースが多い。 家族から助言されても頑固として運転免許返納に納得されない方が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故をきっかけに、本人の認知症状に気づくが、家族は遠方で訪問できない為、包括がサポートし、医療機関に繋ぎ、家族へ報告した。 食事の確保については、配食サービスや移動販売車を紹介した。 困難ケースについては、警察に何度も相談し、主治医や薬剤師からの説得もお願いした。 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会長や民生委員、福祉員等からの情報及び主治医や家族の連携強化。 長府警察署と協力して、交通安全の勉強会開催し、運転免許自主返納を勧める工夫を考える。 地域の移動手段のニーズを把握し必要な社会資源を見出す。
2	<p>コロナ禍での外出自粛で運動や他人との交流がなくなり、うつ症状や認知症状が悪化するケースが増えた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関や地域から、相談件数が増えてきた。 県外の家族から、安否確認を依頼されることが多くなり、自宅訪問して本人の病状や生活環境の悪化に気づくケースがあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染対策に留意しつつ、介護予防講座や百歳体操を継続した。 ほうかつ通信でフレイル対策について情報提供を行った。 主治医や関係機関からの相談については、早期に訪問し、現状把握から支援へ繋ぐよう心掛けた。 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医、ケアマネジャー、家族との連携及び民生委員を始めとする地域の見守り声掛けを広めていく。 町民館活動の支援を社協と共に協同で推進していく。 見守り体制が確立している自治会活動を他地区へ紹介する機会を設定する。
3	<p>本人だけでなく、同居家族にも精神疾患や発達障害があり、複合的相談が増え、包括的支援が大きく求められるようになってきた。 地域に迷惑がかかっていない場合は発見が遅れてしまう傾向にある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化が進み、親子共に支援が必要なケースが顕在化してきた。 包括によるサービス支援だけでは解決せず、多機関と連携し協同で取り組む事例が多くなった。 困難ケースの方に対して地域住民が安易に施設入所を勧める地区もあった。 孤独死の事例もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問を頻回に行い、包括との信頼関係の構築に努めた。 包括内だけで検討するのではなく、保健所、障害センター等の他の関係機関に相談し、協力頂いた。 地域ケア個別会議の開催により1つ1つ問題を解決していった。 	<ul style="list-style-type: none"> 独居高齢者だけでなく、要支援者等の地域の実態を自治会と把握することは、災害時にも役立つことになる。 関係機関、行政との連携強化をはじめ、包括職員のスキルアップを図る為に、ワンチームで取り組む。 介護保険だけでなく、障害や精神の社会資源を学び、包括的支援に活用できるようになる。

令和3年度職員出張・研修実績報告

本部・みどり園

日	出張・研修内容	職種	参加人数	日	出張・研修内容	職種	参加人数
4月	10日 令和2年度社会福祉法人会計基準実践的決算講習（オンライン）	事務員	1名	11月	10日 特殊浴槽（シャワードーム）見学	介護士	3名
	21日 令和2年度社会福祉法人会計基準実践的決算講習（オンライン）	事務員	1名		11日 令和3年度老人福祉施設基礎コース講習	介護士	1名
	21日 令和3年度老人福祉施設基礎コース講習	介護士	1名		12日 メンター制度導入支援事業	園長 管理栄養士 栄養士	1名 1名 1名
	23日 新規採用者防火研修会	栄養士	1名		15～16日 令和3年度職場研修担当職員研修会	介護士	1名
	27日 令和2年度社会福祉法人会計基準実践的決算講習（オンライン）	事務員	1名		18日 メンタルヘルスクエ講習会（オンライン）	理学療法士	1名
5月	12日 令和3年度実習指導者会議	介護士	1名	22日 介護労働安定センター雇用管理改善サポーター指導	園長	1名	
	18日 介護報酬改定ポイント総チェック研修会（オンライン）	園長 相談員	1名 1名	12月	6日 令和3年度看取りにおけるメンタルケア研修	介護士	2名
6月	25日 令和3年度高等学校等と企業の県内就職促進協議会の参加（オンライン）	園長	1名		6日 第78回老人福祉施設大会山口大会（オンライン）	介護士	1名
	16日 令和3年度介護職員等による喀痰吸引等（不特定多数の者対象）指導者研修	看護師	1名	17日 メンター制度導入支援事業	園長 管理栄養士 栄養士	1名 1名 1名	
	18～25日 令和3年度介護職員等による喀痰吸引等（不特定多数の者対象）研修	介護士	2名	1月	17日 「2021年度中国・四国ブロック災害支援セミナー」（オンライン）	園長	1名
24日 令和3年度山口県介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ）	介護支援専門員	1名	17日 メンター制度導入支援事業		園長 管理栄養士 栄養士	1名 1名 1名	
7月	28日 施設リスクマネジメント研修会（オンライン）	理学療法士	1名	18日 認知症介護基礎研修	介護士	2名	
	7～29日 令和3年度介護職員等による喀痰吸引等（不特定多数の者対象）研修	介護士	2名	2月	21日 令和3年度社会福祉法人会計研修会「決算実務研修」（オンライン）	事務員	1名
	8日・23日 令和3年度介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ）	介護支援専門員	1名		22日 魅力ある職場づくりの為の経験交流会（事例発表）	園長	1名
	8日 施設リスクマネジメント研修会（オンライン）	介護士	1名	28日 「福祉生活SOSフォーラムinしものせき」研修	園長	1名	
	8日 介護労働安定センター雇用管理改善サポーター指導	園長	1名	3月	1日 山口県老人福祉施設協議会第2回総会ならびに施設長研修（オンライン）	園長	1名
8～15日 スベラカーゼのいろは（オンライン）	管理栄養士	1名	8日 福祉・保育・介護人材採用・定着セミナー（オンライン）		園長	1名	
17日 令和3年度介護報酬改定関連「各種加算のとり方等」研修会（オンライン）	管理栄養士	1名	14日 山口県社会福祉法人経営者協議会総会ならびにセミナー		園長	1名	
8月	21日 特別養護老人ホームとは/福祉施設職員として働き始めたあなたへ（オンライン）	栄養士	1名				
	21日 令和3年度新任職員研修会（オンライン）	栄養士	1名				
	27日 令和3年度校内就職説明会	園長 介護士	1名 1名				
9月	1～31日 福祉スキルアップ研修会（オンライン）	管理栄養士	1名				
	12～26日 令和3年度介護職員等による喀痰吸引等（不特定多数の者対象）研修	介護士	2名				
10月	10日・23日 令和3年度介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ）	介護支援専門員	1名				
	25日 介護労働安定センター雇用管理改善サポーター指導	園長	1名				
	7日 メンター制度導入支援事業	園長 管理栄養士 栄養士	1名 1名 1名				
	9日 令和3年度介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ）	介護支援専門員	1名				
	10日 社会福祉法人研修会	事務員	1名				
10月	22日 介護労働安定センター雇用管理改善サポーター指導	園長	1名				
	1日 メンター制度導入支援事業	園長 管理栄養士 栄養士	1名 1名 1名				
	2日 高齢者入所施設向け感染対策研修	看護師	1名				
	18日 メンター制度導入支援事業	園長 管理栄養士 栄養士	1名 1名 1名				
	20日 安全運転管理者講習会（1日講習）	園長	1名				
	25日 令和3年度福祉施設看護・保健担当職員研修	看護師	1名				
	27日 介護労働安定センター雇用管理改善サポーター指導	園長	1名				

令和3年度事業記録

本部・みどり園

日付	事項	日付	事項
10月	1日 定例会議	1月	2日 地域公益活動清掃作業
	5日 事業経営会議		3日 地域公益活動第2回料理教室（園長・管理栄養士・栄養士・調理員参加）
	6日 安全衛生委員会		8日 安全衛生委員会
	8日 令和3年度第3回理事会（書面決議）		10日 地公推運営委員会（園長出席）
	地域公益活動買物バスツアー（豊城町, 月1回実施：ゆめタウン）		地域公益活動買物バスツアー（豊城町, 月1回実施：ゆめタウン）
	生花教室（月1回実施）		生花教室（月2回実施）28日
	11日 理髪（県美容業生活衛生同業組合下関支部）		13日 害虫駆除（サニクリーン）
	12日 地域公益活動買物バスツアー（珠の浦, 月1回実施：長府商店街）		理髪（県美容業生活衛生同業組合下関支部）
	14日 令和3年度第2回評議員選任・解任委員会		14日 スタッフ会議
	地域公益活動買物バスツアー（四王司町, 月1回実施：ゆめタウン）		令和3年度第2回入所検討委員会
	15日 下関市社会福祉法人地域公益活動推進協議会（園長参加）		地域公益活動買物バスツアー（珠の浦, 月1回実施：長府商店街）
	16日 地域公益活動長府小学校清掃活動（園長参加）		16日 下関市労働基準監督署労働者の労働条件についての調査
	18日 郷土食（月1回実施）		17日 クリスマス会兼忘年会
	21日 参議院山口県選挙区選出議員補欠選挙		20～23日 保育園サンタクロース訪問（副理事参加）
	11日 地域公益活動買物バスツアー（珠の浦, 月1回実施：長府商店街）		21日 地域公益活動買物バスツアー（才川一丁目, 月1回実施：ゆめタウン）
	厨房グリーストラップ汚泥処理		まちづくり協議会運営委員会（園長参加）
	25日 理髪（県美容業生活衛生同業組合下関支部）		27日 理髪（県美容業生活衛生同業組合下関支部）
	26日 衆議院議員総選挙		28日 地域公益活動買物バスツアー（松小田北町, 月1回実施：ゆめタウン）
	長府東部地区まちづくり協議会運営委員会（園長参加）		1月 1日 お屠蘇の会・獅子舞
	エレベーター点検（フジテック）		4日 定例会議
	地域公益活動買物バスツアー（才川一丁目, 月1回実施：ゆめタウン）		6日 電気設備点検（電気保安協会）
	29日 消防設備点検（総合防災）		7日 保育園獅子舞訪問（相談員・介護士）
	11月		1日 定例会議
5日 生花教室（月1回実施）		12日 安全衛生委員会	
6日 ボランティアロード除草作業（園長参加）		事業経営会議	
8～19日 下関福祉専門学校受け入れ		13日 地域公益活動買物バスツアー（四王司町, 月1回実施：ゆめタウン）	
8日 理髪（県美容業生活衛生同業組合下関支部）		どんど焼き	
9日 スタッフ会議		14日 生花教室（月1回実施）	
地域公益活動買物バスツアー（珠の浦, 月1回実施：長府商店街）		24～28日 コロナワクチン第3回目接種	
郷土食（月1回実施）		28日 エレベーター定期点検（フジテック）	
10日 安全衛生委員会		29日 山口知事選挙	
11日 ボイラー定期点検		2月 1日 定例会議	
地域公益活動買物バスツアー（四王司町, 月1回実施：ゆめタウン）		2日 安全衛生委員会	
地域公益活動買物バスツアー（豊城町, 月1回実施：ゆめタウン）		3日 ボイラー定期点検	
15～18日 インフルエンザ予防接種		節分の豆まき	
16日 長府東部地区まちづくり協議会運営委員会（園長参加）		8日 郷土食（月1回実施）	
地域公益活動買物バスツアー（才川一丁目, 月1回実施：ゆめタウン）		22日 エレベーター定期点検（フジテック）	
17日 結核健診		3月 2日 安全衛生委員会	
19日 電気設備点検（中国電気保安協会）		15日 夜間想定火災避難訓練	
22日 理髪（県美容業生活衛生同業組合下関支部）		17日 令和3年度第3回評議員会（書面決議）	
25日 エレベーター点検（フジテック）		18日 彼岸の法要	
長府東部地区まちづくり協議会秋の交通安全教室（園長・事務主任参加）	22日 長府東部地区まちづくり協議会委員会（園長参加）		
26日 地域公益活動料理教室（園長・管理栄養士・栄養士・調理員参加）	エレベーター定期点検（フジテック）		
28日 第5回長府東部地区名作映画劇場	25日 日中想定火災避難訓練		
12月	1日 定例会議	29日 郷土食（月1回実施）	

令和3年度職員出張・研修実績報告

みどり園訪問介護事業所

研 修			研 修		
日 付	事 項	開催場所	日 付	事 項	開催場所
4月	9日 倫理綱領について ホームヘルプサービスの専門性を確認するため	園内	10月	15日 緊急時の対応について 手順を把握し速やかに対応する	園内
5月	7日 新型コロナウイルス濃厚接触者等に訪問する場合の対応 ※コロナ対策の為会議を中止し、書面にて実施 20日 サービス提供責任者会議	園内	11月	5日 事故対策の基本的な考え方について 危険を回避し、利用者や職員の安全な環境を作る	園内
6月	6日 記録の書き方について 書き方のポイントを押さえて、効率的に介護記録を作成する	園内	12月	10日 接遇について学ぶ 接遇の基本5原則を学び、介護職としてのスキルを高める	園内
7月	9日 介護技術（身体各部の名称について）	園内	1月	7日 介護技術（入浴介助）について 清潔の維持・感染予防・リラックス効果等	園内
8月	6日 認知症について（中核症状と周辺症状）	園内	2月	18日 高齢者虐待の定義、福祉・医療の協働図について ※コロナ対策の為会議を中止し、書面にて実施	園内
9月	10日 生活習慣病の方の食事について 糖尿病や高血圧予防の食事について学ぶ ※コロナ対策の為会議を中止し、書面にて実施	園内	3月	4日 障害者総合法について	園内

令和3年度行事・実習生受入・職員出張・研修実績報告

1. 行事・実習生受け入れ他

みどり園デイサービスセンター

日付		事項	日付		事項	場所	人数
5月	13日	日中想定火災避難訓練					
7月	26～31日	通所介護 そうめん流し（デイサービスホール）					
8月	17～23日	通所介護 かき氷の会（デイサービスホール）					
9月	6～27日	教育職員免許法の特例に基づく「介護等の体験」実習生受け入れ 3名					
	20～25日	通所介護 敬老会（デイサービスホール）					
11月	10～16日	通所介護 パンケーキの会（デイサービスホール）					
12月	15～18日	通所介護 クリスマス会兼忘年会（デイサービスホール）					
1月	4～7日	通所介護 新年会（デイサービスホール）					
2月	14～19日	通所介護 温泉巡りの会（デイサービス各浴室）					
	14日	通所介護 バレンタイン（デイサービスホール）					
3月	25日	日中想定火災避難訓練					
2. 職員出張・研修							
			日付	事項	場所	人数	
			1月	18日	認知症介護基礎研修		1名
			3月	15日	全国老人福祉施設大会 山口大会（オンライン開催）		2名

令和3年度 職員出張・研修実績報告

みどり園居宅介護支援事業所

日付	出張・研修内容	開催場所	参加人数	日付	出張・研修内容	開催場所	参加人数
4月	令和3年度介護支援専門員更新研修・再研修（講師）	山口市	1名	12月	令和3年度介護支援専門員実務研修及び更新研修（講師）	市内	1名
5月	令和3年度介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ）（講師）	山口市	1名		令和3年度山口県主任介護支援専門員更新研修【動画受講】	市内	1名
7月	施設リスクマネジメント研修【動画受講】	園内	1名	1月	令和3年度介護支援専門員実務研修及び更新研修（講師）	市内	1名
8月	令和3年度山口県主任介護支援専門員更新研修（講師）	山口市	1名		令和3年度山口県主任介護支援専門員更新研修【動画受講】	市内	1名
	主任介護支援専門員更新研修【受講要件研修・動画受講】	園内	1名		ケアプランの「正しい」書き方・とらえ方【動画受講】	市内	7名
	第15回日本介護支援専門員協会 全国大会【動画受講】	市内	1名	2月	令和3年度山口県主任介護支援専門員更新研修【動画受講】	市内	1名
9月	令和3年度介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ）（講師）	山口市	1名	3月	令和3年度介護支援専門員スキルアップ研修会【動画受講】	園内	1名
	主任介護支援専門員更新研修【受講要件研修・動画受講】	市内	1名		『利用者の権利擁護・自立支援に関する再考』研修【動画受講】	園内	1名
10月	主任介護支援専門員更新研修【受講要件研修・動画受講】	市内	2名				
11月	主任介護支援専門員更新研修【受講要件研修・動画受講】	市内	1名				
	介護支援専門員のためのハラスメント対策研修【動画受講】	市内	1名				

令和3年度事業記録

ケアハウスわかば

日付	事項	日付	事項
4月 1日	床暖房停止	11月 1日	床暖房開始
5月 2日	居室エアコンフィルター掃除	5日	わかば文化祭 (30日まで)
9日	母の日 カーネーションプレゼント	9日、10日	みかん狩り 久山園
11日	土砂災害避難訓練	24日	自家用電気工作物点検 (全館停電) 中国電気保安協会
13日	消防設備総合点検 (三晃空調・山口防災工業) 委託業者による受水槽清掃 自家用電気工作物点検 (全館停電) 中国電気保安協会	12月 1日	高齢者叙勲「瑞宝双光章」内田昊治施設長受章 文化祭片付け
17日	第52回入居者懇談会	3日	居室換気扇掃除
19日	1回目 新型コロナワクチン接種 (職員、入居者)	13日	エレベーター点検 日立ビルシステム
20日	1回目 新型コロナワクチン接種 (職員、入居者)	15日	夜間想定避難訓練
26日	自家用電気工作物点検 (全館停電) 中国電気保安協会	17日	クリスマス会&忘年会
6月 3日	エレベーター点検 日立ビルシステム	27日	門松設置
9日	2回目 新型コロナワクチン接種 (職員、入居者)	28日	年末大掃除
23日	日中想定避難訓練	1日	お屠蘇の会 獅子舞
7月 1日、2日	洗濯槽除菌作業	2日	書初めパフォーマンス
7日	七夕飾り	4日	初詣 (忌の宮神社)
27日	実地指導監査 下関市福祉施設政策課	11日	門松撤去
8月 2日	館内清掃 (職員)	25日	山口県知事選挙不在者投票
6日	開園18周年記念祝賀会	27日	3回目 新型コロナワクチン接種 (職員、入居者)
18日	消防立入検査	2月 3日	豆まき
23日	介護保険証更新自動延長申請 (介護保険課)	3月 1日	特殊建築物定期調査 (全館)
9月 14日	敬老会	17日	特殊建築物定期調査 (防火戸点検 山口防災工業) エレベーター点検 日立ビルシステム
17日	台風17号接近に伴う準備		
22日	高電圧計器交換 自家電気工作物点検 中国電気保安協会		
24日	エレベーター点検 日立ビルシステム		
19日	秋を楽しむ会		
20日	消防設備総合点検 (山口防災)		
10月 21日	参議院議員補欠選挙不在者投票		
26日	衆議院議員選挙不在者投票 結核予防健康診断 (山口県予防保健協会)		
27日	第53回入居者懇談会		
18日	わかば喫茶		
		日付	出張
		4月 10日	令和2年度 社会福祉法人会計実践的決算講習 事務員(みどり園交流ホーム)
		5月 12日	新型コロナウイルスクラスター対応研修会 施設長、相談員 (WEB)
		11月 19日	特定給食施設研修 管理栄養士 (WEB)
		3月 1日	山口県老人福祉施設協議会令和3年度総会・施設長研修会 施設長 (WEB)
		定期的行事、委員会等	
		毎月2回実施	毎月1回実施
		1/3ヶ月	年2回
		ショッピング	季節のお菓子作り
		書道教室	誕生日会
		布手芸	身体測定
		頭の体操	行事業務会議
		事故対策委員会	事故対策委員会
		高齢者虐待防止委員会	高齢者虐待研修
		感染予防委員会	感染対策研修

下関市長府地域包括支援センター（職員出張・研修）

日付	内 容		参加人数	日付	内 容	場 所	参加人数
5月 15 日	下関市介護支援専門員協会介護保険課事業者係研修会	オンライン	1名	10月 23 日	山口県高次機能障害リハビリテーション講習会	オンライン	1名
6月 8 日	下関市立大学 産官学研究報告会	オンライン	2名	10月 26 日	ひきこもり支援研修Ⅰ（基礎編）	オンライン	2名
6月 9 日	「災害リスクマネジメント」研修	動画視聴	1名	10月 27 日	高齢者虐待対応関係者研修会	オンライン	1名
6月 17 日	社会福祉法人会計実践的決算講習	動画視聴	1名	10月 30 日	下関圏域若年性認知症研修会	オンライン	1名
6月 23 日	「地域包括ケアシステムの強化に向けたセミナー」	オンライン	1名	10月 31 日	長府地区まちの減災ナース育成研修	長府公民館	4名
6月 28 日	依存症に関する研修会	オンライン	2名	11月 19 日	認知症セミナー	オンライン	1名
7月 10 日	下関市医療・介護ネットワーク研修会	オンライン	4名	11月 20 日	認知症講演会「備え」	オンライン	1名
7月 11 日	キャラバン・メイト養成研修	山口県教育会館	1名	11月 21 日	長府地区まちの減災ナース育成研修	長府公民館	4名
8月 7 日	居宅介護支援事業所のためのBCP(事業継続計画)の策定と留意点	オンライン	1名	12月 10 日	ひきこもり支援研修Ⅱ【実践編】	山口県総合保健会館	1名
8月 23 日	「下関市消費者安全確保地域協議会」設立総会	下関市役所	1名	12月 19 日	長府地区まちの減災ナース育成研修	長府公民館	4名
9月 16 日	地域包括ケア推進セミナー	オンライン	1名	1月 17 日	ひきこもり支援研修Ⅲ【応用編】	オンライン	1名
9月24, 27, 30日	感染予防対策委員会研修	オンライン	11名	2月 6 日	認知症疾患医療センター合同研修会	オンライン	1名
10月1～25日 (内120分間)	山口県高齢者虐待対応関係者研修会	動画視聴	1名	2月 18 日	地域包括支援センター機能強化研修	オンライン	1名
10月6, 10, 17日	長府地区まちの減災ナース	動画視聴	4名	2月 19 日	下関市ボランティア連絡協議会	下関市社会福祉センター	1名
10月 12 日	地域包括支援センター管理職研修会	カリエンテ山口	1名	2月 22 日	介護支援専門員スキルアップ研修会	オンライン	1名
10月 16 日	「認知症のBPSDを軽減するケア」	オンライン	1名	3月 11 日	成年後見制度に関する研修会	オンライン	1名
10月 20 日	山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会職員研修Ⅰ	オンライン	1名	3月 18 日	後見事務における意思決定支援	オンライン	1名

令和3年度事業記録

下関市長府地域包括支援センター

日付	事 項	日付	事 項	日付	事 項
4月 4日	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』	7月 27日	認知症地域支援推進員会議	11月 2日	新四王司百歳体操
4月 8日	安養寺出前講座	7月 29日	安養寺百歳体操	11月 4日	長府地区まちの減災ナース育成研修打ち合わせ
4月 16日	減災ナース会議	7月 30日	珠の浦介護予防ふれあい講座	11月 5日	認知症サポーター養成講座【豊浦小学校】打ち合わせ
4月 17日	松小田北町防災会議	8月 1日	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』	11月 7日	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』
4月 18日	長府東部自治連合会総会	8月 7日	防災会議	11月 11日	買物支援（四王司）
4月 21日	ふるさと祭り会議	8月 10日	シルバーハウジング点検	11月 12日	買物支援（豊城）
4月 22日	長府安養寺自治会 百歳体操	8月 11日	シルバーハウジング点検	11月 12日	長府地区まちの減災ナース育成研修 事前準備
4月 23日	虐待事例検討 西部包括の事例	8月 12日	四王司買物支援	11月 14日	松小田北町マップ作り
4月 28日	地域ケア個別会議	8月 16日	減災ナース打ち合わせ	11月 17日	オレンジカフェ古城（意見交換会）
4月 30日	長府地域8050問題情報交換会	8月 19日	みんなの健康サロン 長府東公民館	11月 19日	保健推進委員定例会（講師）
5月 7日	キッズサポーター養成講座打合せ	8月 20日	集団指導勉強会	11月 26日	珠の浦町出前講座
5月 11日	珠の浦買物バス	8月 25日	規定回数を超える訪問介護（生活援助中心型）の検討のための地域ケア会議	12月 3日	認知症サポーター養成講座【豊浦小学校】
5月 12日	珠の浦百歳体操	8月 29日	松小田北町防災訓練参加	12月 4日	松小田北町防災会議
5月 14日	豊城買物バス	8月 29日	松小田北町防災会議	12月 5日	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』
5月 15日	長府スロージョギングの会	8月 31日	高齢者のゴミ出し問題の把握と支援について 社協合同	12月 10日	地域ケア個別会議
5月 15日	松小田北町防災会議	9月 6日	個別ケア会議打合せ	12月 11日	あやリハ運営推進会議
5月 18日	キッズサポーター養成講座打合せ	9月 9日	四王司買物支援	12月 11日	長府東部地区福祉員連絡協議会
5月 19日	珠の浦百歳体操	9月 10日	豊城東買物支援	12月 15日	オレンジカフェ古城
5月 27日	推進室聞き取り	9月 18日	長府スロージョギングの会	12月 16日	みんなの健康サロン
5月 27日	減災ナース会議	9月 18日	松小田北町防災会議	12月 16日	安養寺百歳体操
6月 10日	認知症サポーター養成講座 梅光学院大学	9月 21日	地域ケア個別会議	12月 17日	地域包括支援センター運営協議会 オンライン開催
6月 10日	ZOOMホスト指導 北部包括	9月 29日	長府小学校認知症サポーター養成講座	12月 18日	長府スロージョギングの会
6月 11日	豊城買物支援	10月 3日	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』	12月 24日	センター内勉強会（事業対象者→新規申請→暫定の流れ）
6月 11日	四王司買物支援話し合い	10月 4日	8050研修打ち合わせ	1月 6日	規定回数を超える訪問介護（生活援助中心型）の検討のための地域ケア会議
6月 15日	ごみ捨て支援についての会議	10月 7日	安養寺百歳体操体力測定	1月 9日	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』
6月 19日	長府スロージョギングの会	10月 7日	認知症キッズサポーター養成講座【王司小学校】	1月 15日	長府スロージョギングの会
6月 19日	松小田北町防災会議	10月 13日	オレンジカフェ古城 スタッフ会議	1月 17日	認知症サポーター養成講座打合せ
6月 23日	珠の浦百歳体操	10月 14日	四王司買物支援	1月 27日	減災ナース会議
6月 25日	地域包括支援センター運営協議会	10月 14日	地域ケア圏域会議打合せ	1月 27日	第2回認知症地域支援推進員連絡会（オンライン）
6月 30日	珠の浦百歳体操	10月 16日	松小田北町防災会議	1月 31日	長府東部地区まちづくり協議会会議
7月 4日	下関若年性認知症家族の会『ピースの会』	10月 18日	地域ケア圏域会議打合せ	2月 22日	推進室聞き取り
7月 8日	安養寺百歳体操	10月 18日	出前講座【松小田中町】社会福祉士	3月 3日	下関病院認知症疾患医療センター連携協議会
7月 14日	ふるさと祭り会議	10月 19日	8050問題研修会	3月 3日	事例検討会打ち合わせ
7月 15日	みんなの健康サロン【市民学級】	10月 21日	市民学級（認知症サポーター養成講座）	3月 12日	松小田北町防災会議
7月 15日	安養寺百歳体操	10月 21日	地域ケア圏域会議	3月 15日	事例検討会 長府東公民館第1研修室
7月 16日	長府東公民館運営推進会議	10月 22日	市民学級	3月 18日	地域包括支援センター運営協議会 オンライン
7月 17日	松小田北町防災会議	10月 27日	珠の浦百歳体操体力測定	3月 19日	長府スロージョギングの会
7月 20日	ごみ出し問題会議	10月 27日	地域ケア圏域会議 長府東公民館	3月 19日	減災ナース会議
7月 24日	長府自治連合会長会議	10月 29日	市民学級 長府東公民館		

≪毎月≫所長会議／弁護士相談会(5月中止)／民生委員地区定例会 長府地区協議会(6、9、2月中止)／民生委員地区定例会 長府東部地区協議会(6、9、2月中止)／長府包括看護師チーム会議
 ≪月2回≫包括定例会議／認知症初期集中支援チーム員会議 ≪介護予防ふれあい講座 10回 開催≫ 長府婦人会、逢坂町、長府スロージョギングの会3回、豊城東、珠の浦2回、黒門南町、さつきヶ丘
 長府東部地区まち協運営委員会9回／長府包括社会福祉士チーム会議8回／管理者・副管理者会議5回／長府公民館出張相談18回／古城百歳体操35回